

「はい」「はい」「はい」・・・！ ～こみあげてくる、わかる喜び～

～小学校低学年複数指導、少人数授業の取組から～



木津町立木津川台小学校
(低学年複数指導・1年生)

友だちと先生の顔を交互に見くらべながら、胸の中で広がっていく「わかる」喜び。7月のある日、小学校低学年での担任と指導補助の2人の先生による授業の光景です。子どもたちの落ち着いた様子、集中して学習に取り組んでいる姿に頼もしさを感じました。



指導補助の先生の適切な対応が印象的でした。子どもの学習状況を瞬時に把握し、授業の流れを中断することなく、子どもと同じ目線までしっかり腰を下ろして、ていねいに指導されていました。授業を進める先生と補助の先生が、子どもたち一人一人の生活や学力状況をよく把握した上で、授業のねらいと内容に沿って役割分担がなされていました。

少人数での授業は、理解度などに応じて20人程度に分けた授業で、

子どもたちが集中力を持続させながら課題を追いかける姿を見ることができました。教材なども効果的に工夫されたものでした。どの学年においても子どもたちが、臆することなく手を挙げ、自分に合ったペースで学習を進めている様子が見られました。また、習熟の程度にあった問題なども用意されていました。



宇治市立宇治小学校(少人数授業・6年生)

このような指導補助の先生との複数指導や、指導方法改善のために、配置された先生を中心として進めている少人数指導を通して、子どもたちが、自分の学習の状況を振り返り、わかっていくステップを確かめながら学習を進めていく、自己評価の力をつけてくれることを期待しています。

京都府教育委員会では、子どもたち一人一人に応じたきめ細かな指導や授業改善を積極的に推進していきます。



宇治市立宇治小学校(低学年複数指導・2年生)

～一流選手に学ぼう～

未来のトップアスリート育成事業

今年度からの新規事業「未来のトップアスリート育成事業」は、小学校高学年から高校生を対象に、国際大会等で活躍するトップアスリートが講演や実技指導等を行うもので、府内の競技団体により実施されています。

その目的は、トップアスリートの高度な運動技能や人間的魅力に直接触れることで、広くジュニア層のスポーツ心を刺激し、競技力を高め、京都から未来のトップアスリートを育てることにあります。

併せて、各競技団体が、トップアスリートを育成する上での手法等を学び、強化育成システムをより一層充実させることをめざしています。

将来的に京都府全体の競技力向上を図るほか、ジュニア層がスポーツに親しむなかから、体力の向上やスポーツ人口の増加につなげようというものです。

今年度は、19競技について36会場で実施する予定です。(詳細は、府教育委員会ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/kyoto-be/> [保健体育課]に掲載しています。)



篠原信一氏による指導(柔道)



陣内貴美子氏による指導(バドミントン)

宇治市立 神明小学校

きょういく



加悦町立 与謝小学校

食に関する指導の取組 ～たべるっていいね ワクワク ドキドキ～

飽食の時代に好きなものだけを食べている子どもたちが増えてきました。また、ライフスタイルの変化により家族団らんの食事の場が減っています。本校では、府指定の実践モデル校として、全教育活動を通じ健康で生き生きとした生活を送るための基盤である「食」の指導に取り組んでいます。

食の専門家である学校栄養職員と担任によるチーム・ティーチングを進めたり、地域の方からお茶や野菜について話を聞いたりしています。4年生の「総合的な学習の時間」では、社会科の学習と関連づけて『京野菜』について学んだり、祖母に京野菜のレシピを教してもらうなど意欲的に取り組む子どもたちの姿が見られました。また、学校での学習内容を家族に紹介することで、家族とのつながりも深まっています。



「俳句に親しみ、表現力の育成を！」

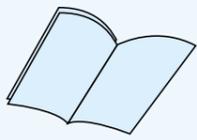
～自分の言葉で主体的に表現する児童の育成～

本校では、全校あげて俳句作りに取り組んでいます。毎月俳句を詠み、作品展示・鑑賞をしています。「千年つばき賞」を設けることで関心・意欲の向上が見られます。学期に1回、俳句集「千年つばき」を発行しています。

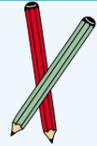
また、校区には「江山文庫」という俳句の町にふさわしい施設があります。地の利を生かして児童が施設の見学や地元の俳句会のみなさんとの吟行や句会を取り組み、俳句を詠むことに慣れ親しんでいます。

一人一人の感性を大切に、17文字の中に表れる豊かな心を育てています。教職員も俳句学習会や俳句会のみなさんとの吟行や句会に取り組み、自己研鑽に努めています。





夏に学ぶ



希望進路の実現に向けてパワーアップ

～高校生かがやく未来推進事業～

京都府教育委員会では、希望する進路の実現に向けてがんばる一人一人の高校生を支援する「高校生かがやく未来推進事業」を展開しています。

この夏季休業期間中も、すべての府立高校が、学力の充実や希望進路の実現に向けたさまざまな活動に意欲的に取り組みました。

学習習慣の確立と学力の向上を目指す学習合宿は、38校で実施され、参加生徒は宿泊を伴う集団生活という普段と異なった環境の中、互いに切磋琢磨しながら集中して学習に取り組みました。

また、基礎学力の充実や進学のための学力向上を図る補習がすべての高校で実施されたほか、将来希望する職業に必要な資格取得のための講習やインターンシップ（就業体験）などに取り組んだ高校もあり、生徒たちにとって、自らの未来をしっかりと見据えるとともに、進路実現に向けて確かな力をつけたひと夏となりました。



求められる教員の資質向上

- 10年経験者研修、英語教員実践的コミュニケーション研修 -

京都府教育委員会では、未来を担う子どもたちがよりよい教育を受けられるよう、総合教育センターを中心に様々な教員の資質向上のための取組を積極的に行っています。

今年度より新たに実施する10年経験者研修は、10年目を迎える教員について、一人一人の教員に応じた研修を実施することにより、実際に指導に当たる教員の教科指導や生徒指導等に関する指導力を高め、子どもたちの確かな学力の向上や心の教育の充実を図るものです。

また、英語教員実践的コミュニケーション研修は、子どもたちが21世紀を生き抜く上で欠かせない、英語による表現力を養うことができるよう、5年間で全ての英語教員に対し、英語で授業を行うのに十分な指導力を身につけようとするものです。

その他の講座も含め、夏季休業中に、延べ6,200名の教員が研修に励みました。



情報教育の充実

～新「京都みらいネット」の活用～

今春、全府立学校を光ファイバー専用線で結ぶ新「京都みらいネット」が開通するとともに、全高校生が学ぶ普通教科「情報」が始まりました。各校では、情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を身に付けるため、実習を通して情報の活用の仕方を学び、情報社会について理解を深める学習に取り組んでいます。



今後、研究推進校（北嵯峨高校・南八幡高校・亀岡高校・綾部高校）によるテレビ会議システム等の有効活用やデジタル化された教材の利用研究の成果を、全ての学校に波及することにより情報教育の充実を図っていきたく考えています。

また、今年京都府は高速ネットを利用して教育や地域の振興を図る「地域と人をむすび育てるITプラン」の策定を目指しており、新「京都みらいネット」の有効な活用方策についてもさらに検討していきます。

府立学校普通教室の冷房化整備工事進む

本年度から3箇年計画で全府立高校の普通教室を冷房化する事業を進めていますが、夏季休業期間を中心に工事を実施しました。

快適な学習環境のもとで生徒の学力向上に大きな効果が期待されています。

一方、冷房設備によるエネルギー消費が環境に与える影響は無視できないことから、冷房整備校では地球温暖化防止に効果のある樹木を植えて啓発を図るほか、これを契機に各学校が環境に対する具体的な取組目標を設定し、生徒自ら行動することにより環境問題に対する意識が高まることを期待しています。

また、盲、聾、養護学校についても、高校と並行して冷房化事業を進めています。



「おかしいなあ・・・」 と思うこと ありませんか？

「昔から」「みんなが」やっていることには、素晴らしい生活の知恵がたくさんあります。

しかし、一方、私たちが日頃何気なく使っている言葉や行動の中に、見直すべきこともあります。「みんながそうしているから」と、何の疑問ももたずに信じ込んでしまうことや、それが「おかしいなあ」と思うことであっても「みんなと違うことをすると変な目で見られる」とか「世間を知らないと言われるから」・・・という考えで行動してしまうことは、ないでしょうか。

例えば、自分や妻が出産したとき、「穢れている」と言われたらどんな気持ちになるでしょう。また、自分の親や兄弟姉妹の葬儀に参列したとき、「穢れている」と思うでしょうか。他にも「おかしいなあ」と思うことはありませんか。身の回りのことについて、考えてみてください。

『お宮参りに母親は行くことができない？』

『お葬式の後には塩をまいて清める？』

これらの風習は、女性が出産したときや、人が亡くなったときに「穢(けが)れる」という考えに起因していると言われていいます。母親は「穢れ」がハれるまで神社に足を踏み入れることができず、また、葬儀に参列した人は、死の「穢れ」をはらうために塩で清めるというわけです。



府立高校生 活躍!

- 夏の全国大会 -

長崎県で開催された全国高等学校総合体育大会等には、府立高校から415名(総勢879名)が出場し、めざましい活躍を見せてくれました。個人種目では、ウエイトリフティングで阿波選手が圧倒的な強さで優勝、水泳(競泳)競技では黒木選手がバタフライで2冠を達成、女子ウエイトリフティングでも橋田選手が優勝するなど、8位以内の入賞は、団体で12種目、個人で52種目を数えました。

平成15年度 各大会入賞者一覧

全国高校総合体育大会

順位	種目別	男女別	学校名	団体・個人別	種目
優勝	水泳(競泳)	女子	西城陽	黒木綾乃	1.0.0mバタフライ
	水泳(競泳)	女子	西城陽	黒木綾乃	2.0.0mバタフライ
	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	阿波佳直	85kg級スナッチ
2位	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	阿波佳直	85kg級クリーン&ジャーク
	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	阿波佳直	85kg級トータル
	アーチェリー	女子	菟道	団体	学校対抗
	なぎなた	女子	南陽	団体	学校対抗
	水泳(飛込)	男子	東宇治	山村祐毅	飛板飛込
	自転車競技	男子	北桑田	河原林 淳	ロードタイムトライアル
	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	中栄卓也	85kg級クリーン&ジャーク
	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	中栄卓也	85kg級トータル
	自転車競技	男子	北桑田	団体	ロード学校対抗
	水泳(競泳)	女子	西城陽	栗田祐季絵	1.0.0m背泳ぎ
3位	アーチェリー	女子	菟道	個人	個人
	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	三宅 毅	77kg級クリーン&ジャーク
	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	中栄卓也	85kg級スナッチ
4位	水泳(飛込)	男子	東宇治	団体	学校対抗
	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	団体	学校対抗
	陸上競技	女子	西城陽	吉岡由貴	七種競技
5位	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	三宅 毅	77kg級スナッチ
	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	三宅 毅	77kg級トータル
	ハンドボール	男子	洛北	団体	学校対抗
6位	ハンドボール	女子	洛北	団体	学校対抗
	陸上競技	男子	加悦谷	間芝陽一	砲丸投
	陸上競技	男子	西城陽	齋藤功一	1.0.0m
7位	水泳(競泳)	女子	西城陽	鈴木真子	2.0.0m背泳ぎ
	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	川畑力大	69kg級トータル
	水泳(競泳)	女子	西城陽	団体	学校対抗
8位	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	団体	学校対抗
	自転車競技	男子	北桑田	石浦一憲	ロードレース(110.0km)
	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	三谷洋平	62kg級スナッチ
9位	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	大河内祐介	62kg級クリーン&ジャーク
	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	川畑力大	69kg級スナッチ
	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	川畑力大	69kg級クリーン&ジャーク
10位	水泳(競泳)	女子	西城陽	栗田・今井 黒木・米田	400mメドレーリレー
	水泳(飛込)	男子	東宇治	山村祐毅	高飛込
	ウエイトリフティング	男子	鳥羽	大河内祐介	62kg級トータル
11位	ウエイトリフティング	男子	加悦谷	山内 薫	105kg級クリーン&ジャーク

その他の全国大会

順位	種目別	男女別	学校名	団体・個人別	種目
優勝	女子ウエイトリフティング	女子	加悦谷	橋田麻由	63kg級スナッチ
	女子ウエイトリフティング	女子	加悦谷	橋田麻由	63kg級トータル
2位	女子ウエイトリフティング	女子	加悦谷	橋田麻由	63kg級クリーン&ジャーク
	女子ウエイトリフティング	女子	網野	清岡佑美	69kg級スナッチ
3位	女子ウエイトリフティング	女子	網野	清岡佑美	69kg級クリーン&ジャーク
	女子ウエイトリフティング	女子	網野	清岡佑美	69kg級トータル
4位	カヌー	女子	綾部	野間・原田	FK-2 500
	カヌー	女子	綾部	団体	学校対抗
5位	女子ウエイトリフティング	女子	鳥羽	西 麻美	53kg級スナッチ
	女子ウエイトリフティング	女子	鳥羽	西 麻美	53kg級クリーン&ジャーク
6位	女子ウエイトリフティング	女子	鳥羽	西 麻美	53kg級トータル
	女子ウエイトリフティング	女子	網野	山崎真理子	75kg級スナッチ
7位	女子ウエイトリフティング	女子	網野	山崎真理子	75kg級クリーン&ジャーク
	女子ウエイトリフティング	女子	網野	山崎真理子	75kg級トータル
8位	カヌー	女子	綾部	原田かずさ	FK-1 500
	カヌー	男子	久美浜	小川・岡崎 山本・小国	C-4 500
9位	カヌー	女子	綾部	野間敦子	FK-1 500
	女子ウエイトリフティング	女子	網野	団体	学校対抗
10位	女子ウエイトリフティング	女子	鳥羽	三原舞子	58kg級スナッチ
	女子ウエイトリフティング	女子	加悦谷	団体	学校対抗
11位	女子ウエイトリフティング	女子	鳥羽	三原舞子	58kg級トータル
	カヌー	男子	久美浜	小川・岡崎	C-2 500
12位	女子ウエイトリフティング	女子	鳥羽	三原舞子	58kg級クリーン&ジャーク
	女子ウエイトリフティング	女子	鳥羽	井上肖子	69kg級スナッチ
13位	女子ウエイトリフティング	女子	鳥羽	井上肖子	69kg級クリーン&ジャーク
	女子ウエイトリフティング	女子	鳥羽	井上肖子	69kg級トータル

全国定時制・通信制大会

順位	種目別	男女別	学校名	団体・個人別	種目
3位	卓球	女子	鳥羽	団体	学校対抗
	陸上競技	男子	朱雀・通	金井真吾	円盤投
5位	陸上競技	男子	桃山	木原征紀	三段跳
	陸上競技	男子	鳥羽	大森亮敏	4.0.0mH
6位	陸上競技	男子	北桑田	徳田裕也	5.0.0.0m
	陸上競技	女子	朱雀・通	窪田博美	1.0.0m
8位	陸上競技	男子	桃山	木原征紀	走高跳
	陸上競技	男子	北桑田	村山 望	砲丸投



平成15年度全国高等学校総合体育大会総開会式(長崎総体)で入場行進する京都選手団(団長:吉田 莊治 旗手:岩崎 祥史)



スナッチ(70kg)に成功した橋田選手



他を寄せつけず、優勝した阿波選手(京都新聞社提供)



2冠を達成した黒木選手のダイナミックな泳ぎ

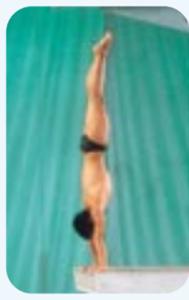
全国中学校体育大会

- 北海道ブロック開催 -

北海道ブロックで開催された平成15年度全国中学校体育大会に、181名の府内の中学生が参加し、すばらしい活躍を見せました。飛込競技の団体で宇治中学校が優勝、ハンドボール女子では大住中学校が3位になりました。また、8位以内の入賞数は団体で4種目、個人で12種目を数えました。



3位入賞を果たした、大住中学校の女子ハンドボール部員



飛込競技団体が優勝した宇治中学校の森岡君

順位	競技	氏名・学校名
優勝	水泳団体 男子 飛込	宇治市立宇治中学校
2位	水泳個人 男子 飛板飛込	森岡 大成(宇 治)
	水泳個人 男子 高飛込	森岡 大成(宇 治)
3位	ハンドボール 女子	京田辺市立大住中学校
	柔道個人 女子 48kg級	宰田 彩香(京都学園)
5位	水泳個人 男子 400m個人メドレー	荒木 慶(久御山)
	水泳個人 女子 400m個人メドレー	田井中康子(京都御池)
6位	卓球個人 女子	植山 実穂(城 北)
	剣道団体 女子	八幡市立男山第三中学校
7位	剣道個人 女子	矢作 彩織(太 秦)
	水泳個人 男子 200m平泳ぎ	島田 良祐(東城陽)
8位	体操個人 女子 400mリレー	宇治市立北宇治中学校
	水泳個人 女子 800m自由形	福知山市立南陵中学校
9位	水泳個人 女子 200mバタフライ	三浦 久奈(京都光華)
	水泳個人 女子 200mバタフライ	植村 菜央(南 陵)
10位	水泳個人 女子 200mバタフライ	眞細奈緒子(西京極)

シリース 文化財

「第45回近畿・東海・北陸ブロック 民俗芸能大会」盛大に開催

平成15年8月31日(日)の午後、「第45回近畿・東海・北陸ブロック民俗芸能大会」祭のにぎわいお囃子・獅子・芝居(主催:京都府教育委員会、亀岡市教育委員会他)が、亀岡市ガレリアかめおかにおいて、約1,000名の入場者を得て盛大に開催されました。



亀岡祭曳山囃子

この大会は、人々の暮らしとともに伝えられた民俗芸能を広く公開し、その鑑賞を通じて民俗芸能への理解を深め、保存継承を図ろうとする催しです。京都府からは亀岡祭曳山囃子(亀岡市)が出演し、他の1府10県代表の民俗芸能とともに入場者を魅了しました。

守り伝えたい文化財

京都府教育委員会では「京都府文化財保護条例」の趣旨に沿って文化財の調査や指定・登録等を進めています。

平成14年度は新たに15件を指定等し、昭和57年度の条例施行以来、指定等の累計は643件になりました。今回はこのうち丹後地域の貴重な建造物を紹介します。

指定(建造物)

売布神社本殿 所在地:網野町、所有者:売布神社、時代:寛文9年(1669)

売布神社は、KTR木津温泉駅の近くにある、豊宇賀能咩命と素戔嗚尊をお祀りする神社です。本殿は、江戸時代の1669年に宮津の大工達により建てられたことが、棟札という建物完成時に書かれた板から判ります。正面の向拝と呼ばれる部分には上質な檜材を用い、本殿を立派に見せています。

丹後地域では最も古い神社本殿の一つとして、貴重な建造物です。



トータルアドバイスセンター

(電話または来所)

子どもの発達、いじめや不登校などの学校教育や、子育てやしつけなどの家庭教育に関することについて精神科医や臨床心理士などが相談を受けます。

	府総合教育センター内(伏見区)	府総合教育センター北部研修所内(綾部市)
来所教育相談	月-金(祝 除く) 10:00-17:00(電話で予約が必要です)	
電話教育相談	毎日(祝 除く) 8:30-20:30	月-金(祝 除く) 10:00-19:00
学校教育)	(☎075-612-3268)	(☎0773-43-0390)
家庭教育)	(☎075-612-3301)	

気になる子の理解と対応「みえますか?子どものサイン?」をHPに掲載
http://kyoto-be.ne.jp/ed-center/